

岡山にも空襲があった

——戦後80年、戦争と平和を考える

いま世界では、ウクライナやガザで砲弾^{ほうだん}が行き交い、たくさんの人が亡^なくなっています。その怖^{こわ}さや絶望^{ぜつぼう}を想像^{そうぞう}することができますか？

日本では今夏、第2次大戦（アジア太平洋戦争）終結^{しゅうけつ}から80年^{むか}を迎えます。大戦末期、日本各地の主要都市^{しゅようとし}は、米軍機^{べいぐんき}の来襲^{らいしゅう}に遭^あい、多くの市民^なが亡くなり、まちは焼^やき払^{はら}われました。岡山市もそうです。いまのガザ地区と変わらない惨状^{さんじょう}が目^めの前に広^{ひろ}がっていました。

岡北学区で空襲^{くうしゅう}に遭^あった小坂妙子^{おさか まよこ}さんにお話を聞きます。当時10歳でした。ぜひ、お話を聞きに来てください。戦争^{こわ}の怖^{こわ}さを知^しってください。

※岡山空襲展示室^{くうしゅうてんじしつ}の協^{きょう}力^{りき}を得^えてDVD「炎^{ほのお}の記憶^{きおく} 1945年6月29日岡山空襲^{くうしゅう}」の上映^{しやうえい}、集束焼夷弾^{しゅうそくしょういだん}の実物大レプリカ等の展示もあります。

日 時 6月14日（土）午後1時半～3時半

場 所 岡山市立北公民館第1，2研修室

講 師 小坂 妙子さん（岡山空襲体験者）

対象、定員 小学生以上50名

無 料



問い合わせ先 岡山市立北公民館（岡山市北区津島東1-3-14，086-254-4633）

..... きりとり

「岡山にも空襲があった——戦後80年、戦争と平和を考える」申込書

名 前 (小、 中 高 年、大人)

住 所

電話番号